

「白保アオサンゴ・トラスト」を新たに取得しました

この度、日本ナショナル・トラスト協会は、世界的に貴重なサンゴ礁の海を守るため、石垣島の白保地区にある土地をトラスト地として保全することにしました。石垣島でのトラスト地取得は今回が初めてです。

■取得地の概要

所在地：沖縄県石垣市字白保竿原

取得方法：贈与

面積：30,180 m²

地目：保安林

取得日：2015年5月7日



石垣島の東側に位置する白保地区には、世界最大級のアオサンゴ群集が見られる美しい海が広がっています。この地区内の土地を寄付したいとの申し出を受け入れ、豊かな海の生態系を守るため「白保アオサンゴ・トラスト」と名付けて所有することにしました。

サンゴ礁は水質の変化にとっても敏感で、赤土の流出をはじめ陸域の土地利用と密接に関わっています。海岸から数十mの距離にある本トラスト地は、赤土が海へと流出する際のクッションの役割を果たします。また、新石垣空港と石垣市街地を結ぶ道路の近くに位置していることから、近隣には「売地」の看板も多く見られ、無秩序な開発が行われる可能性があります。本トラスト地の取得をきっかけに、世界的に貴重なサンゴ礁が残る白保の海とその周辺の自然環境を保全することの重要性をアピールしていきたいと思えます。

今後は、地元の白保集落の方々とも連携しながら、さらなるトラスト地の確保も視野に入れ、トラスト地の持続的な維持管理方法について検討していく予定です。

この度のトラスト地の取得につきまして、貴媒体でご紹介いただけますようお願い申し上げます。



トラスト地の様子



海からトラスト地周辺を望む



アオサンゴ

【問合せ先】(公社) 日本ナショナル・トラスト協会

東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル TEL 03-5979-8031